

故障かなと思ったら(アワーメータ)

症状	想定される原因	対処方法
液晶画面に何も表示されない	電池切れ。	電池交換は出来ない為、買い替えをお願いします。
	点火パルスが受信できていない。	計測方法を再度確認してください。 ※弊社ホームページ「よくある質問」または取扱説明書をご参照ください。
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。
計測時間がリセットされる	ノイズが強く、誤動作している。	<p>非接触で使用している場合、アワーメータとプラグケーブルの距離を5cm以上、15cm以内で、アイドリング回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。</p> <p>アンテナリード線を巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数を減らしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。</p> <p>アイドリング回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。</p>
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。

時間が計測 されない	最低1分単位でカウントしている。	1分以上動かしてください。計測中は、液晶表示部のコロン(:)が点滅するので、ご確認ください。
	何らかの原因で動作が停止している。	リセット(初期化)をしてください。リセット機能が付いていない機種は、お買い上げの販売店に修理依頼してください。(PET-3200Rのみリセット可能)
	アンテナリード線の断線。	アンテナリード線のみ購入してください。
	非接触で使用している場合、アワーメータがプラグケーブルから離れすぎている。	プラグケーブルから5cm以上、15cm以内で、アイドル回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。
	アンテナリード線を使用している場合、アンテナリード線が金属部に接触し、受信パルスが逃げている。	アンテナリード線がなるべく金属部に接触しないように配線してください。
	アンテナリード線をプラグケーブルに巻きつけて使用している場合、まきつけ回数が少なく、受信パルスが弱すぎて正常に計測できていない。	巻きつけ回数を増やしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。アイドル回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。
	アンテナリード線をプラグケーブルに巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数が多く、点火パルスが強すぎて正常に計測できていない。	巻きつけ回数を減らしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。アイドル回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。
故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。	
液晶画面の表示が 欠けている	ノイズが強く、誤動作している。	非接触で使用している場合、アワーメータとプラグケーブルの距離を5cm以上、15cm以内で、アイドル回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。 アンテナリード線を巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数を減らしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。アイドル回転からゆっくりと最高回転まで上げて、全域で液晶表示のコロン(:)が点滅する事を確認してください。
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。